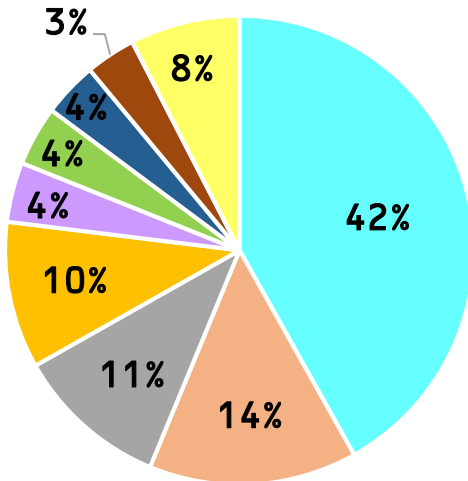


2. 保健室来室状況

(1) けがによる来室

★ 1・2学期（4～12月）の来室人数・・・898人

どのようなけが？



- 打撲
- 擦り傷
- 痛み・痛めた
- 捻挫・突き指
- とげ・刺し傷
- 虫刺され
- ひっかき傷
- 切り傷
- その他

【その他の内容】

○数字は多い順

①爪が割れた・欠けた

②目に物が入った

③かゆみ

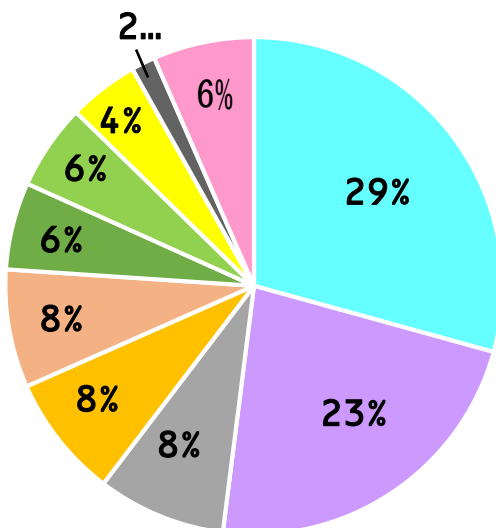
④ ①～③以外

④の内容

やけど、かさぶたがはがれた、いぼ・できもの、深爪、鼻血、口から出血、化膿、あかぎれ・肌荒れ等

ぶつけた、擦りむいた、痛み・痛めた、ひねったの順に多くなっています。

どこでけがをした？



- 教室
- 体育館
- 洗足池グラウンド
- 学校管理外
- 廊下・階段
- 第二校庭
- 屋上
- 専科・特別教室
- 通学路
- その他

【その他の内容】

○数字は多い順

①知らないうちに・不明

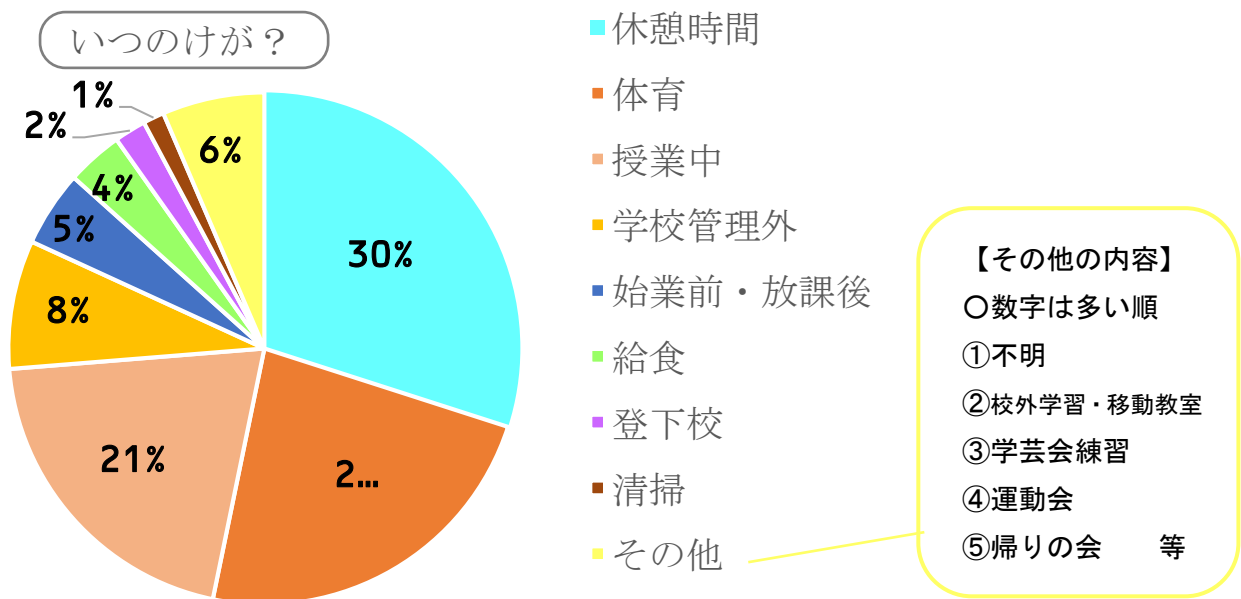
②校舎外敷地

③校外学習・移動教室

④昇降口・靴箱前

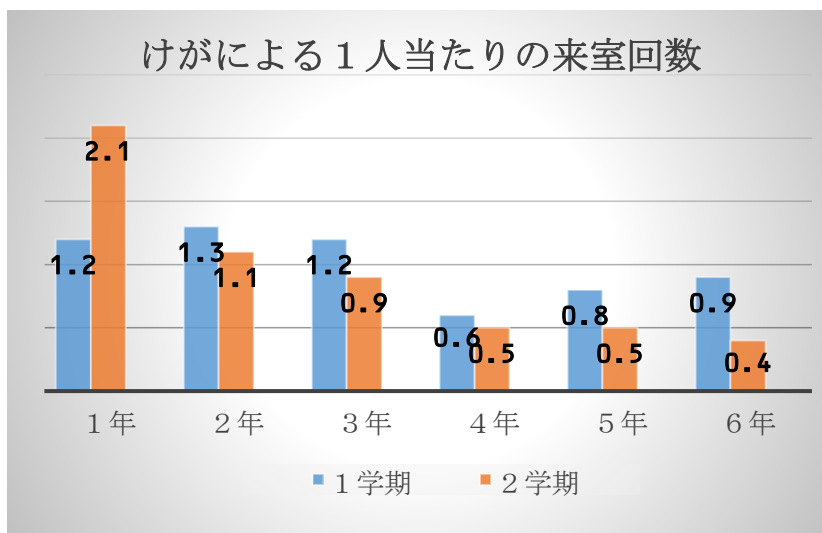
⑤道路 等

長時間過ごす教室でのけがの他、体を動かして活動する場所（体育館・洗足池グラウンド・第二校庭・屋上）でのけがが多くなっています。そのような場所では、病院受診が必要な大きなけがも起こりやすい傾向がありました。



休み時間、体育、授業中の順に多く、全体の7割に上ります。また、けがをした場所と同様に、遊んだり運動したりと、子どもの動きが増える時間のけがが多くなっています。

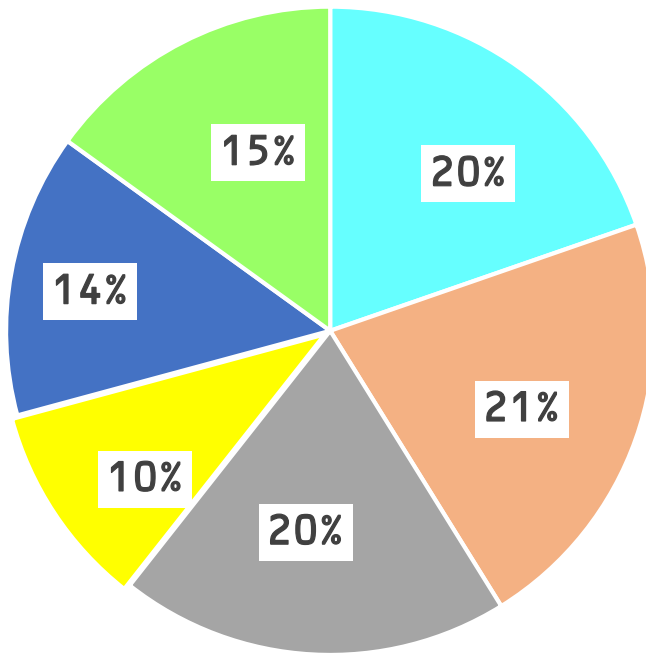
休み時間は、子どもたちが体を動かして遊ぶことのできる貴重な時間です。大きなけがを防ぎながら、できる限りそのような機会を確保できるよう、遊び方の工夫や割り当てについて、校内で話し合いを重ねています。



1・2・3年の順に、来室が多くなっています。学年が上がると来室回数は減りますが、体も大きくなるため、大きなけがが増える傾向にあります。1年生のみ2学期の数値が増えていますが、2学期になり学校生活にも慣れ、1学期よりも行動範囲が広がってきたことが関係していると考えられます。

1学期のけがによる学年別来室人数の割合

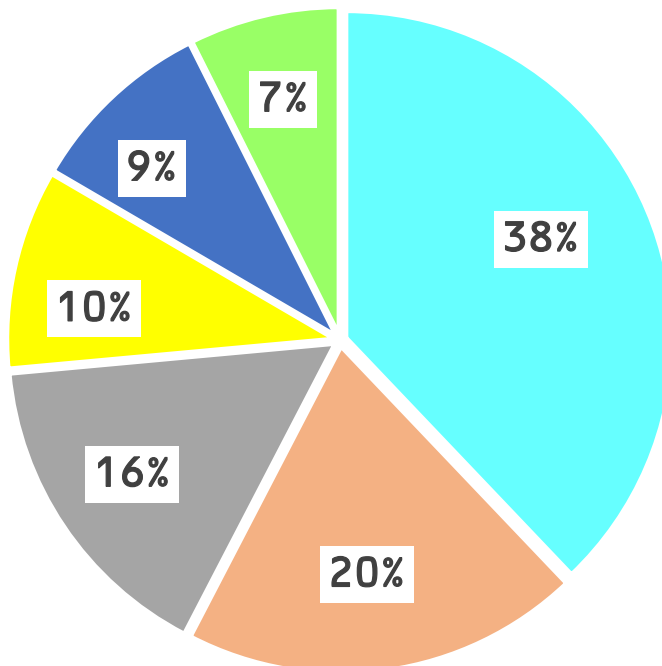
・・・計452人



- 1年生
- 2年生
- 3年生
- 4年生
- 5年生
- 6年生

2学期のけがによる学年別来室人数の割合

・・・計446人

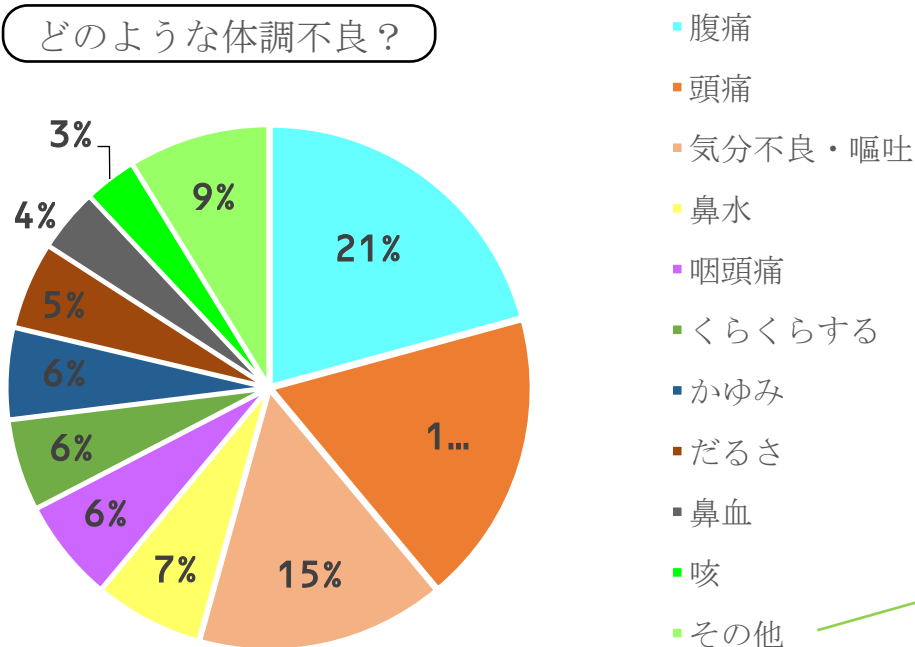


- 1年生
- 2年生
- 3年生
- 4年生
- 5年生
- 6年生

(2) 体調不良による来室

★ 1・2学期（4～12月）来室人数・・・742人

どのような体調不良？



【その他の内容】

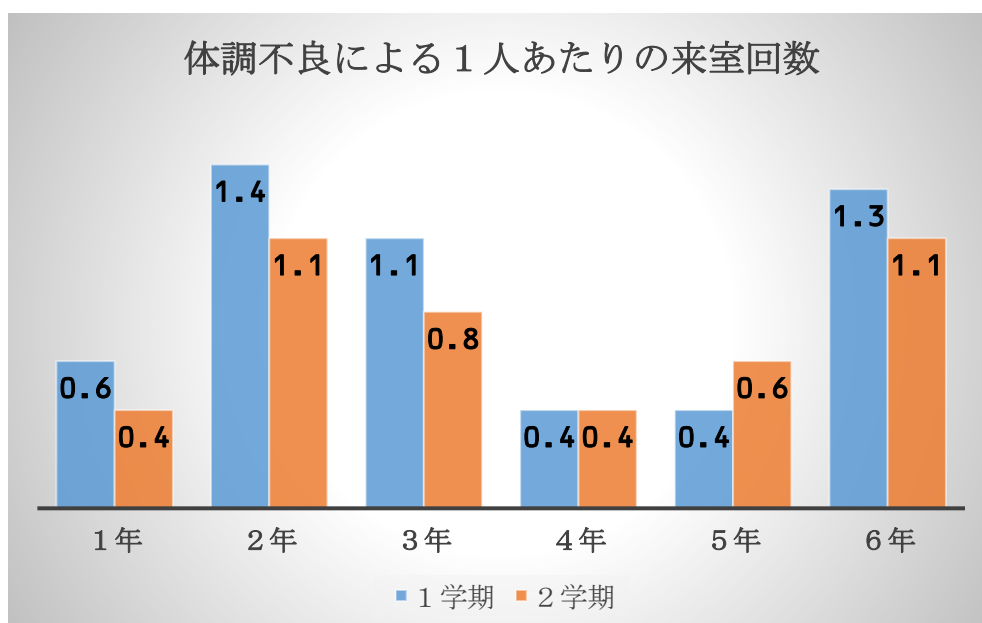
○数字は多い順

- ①痛み
- ②寒気
- ③息が苦しい

* 上の3種類の体調不良以外の内容
暑い、食欲がない、ポ
ーっとする、痰がか
らむ、力が入らない、
体が重い

等

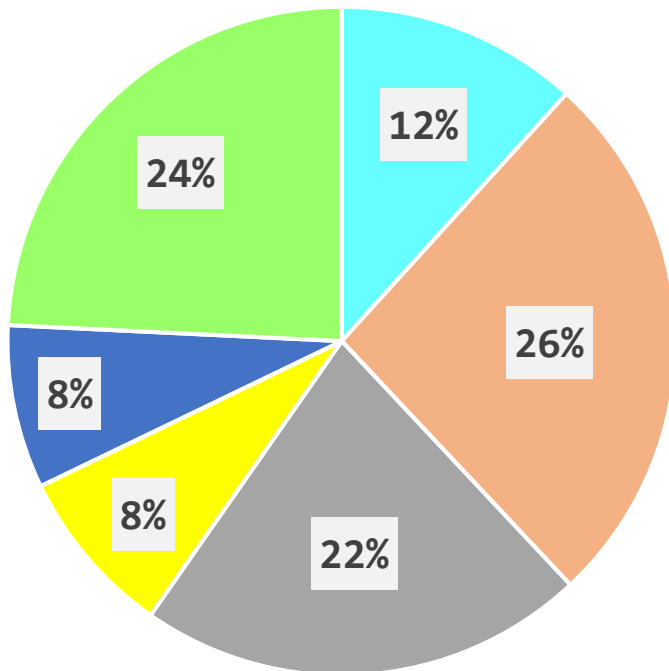
体調不良による1人あたりの来室回数



体調不良による来室は、2年生、6年生、3年生の順に多くなっています。

1 学期の体調不良による学年別来室人数の割合

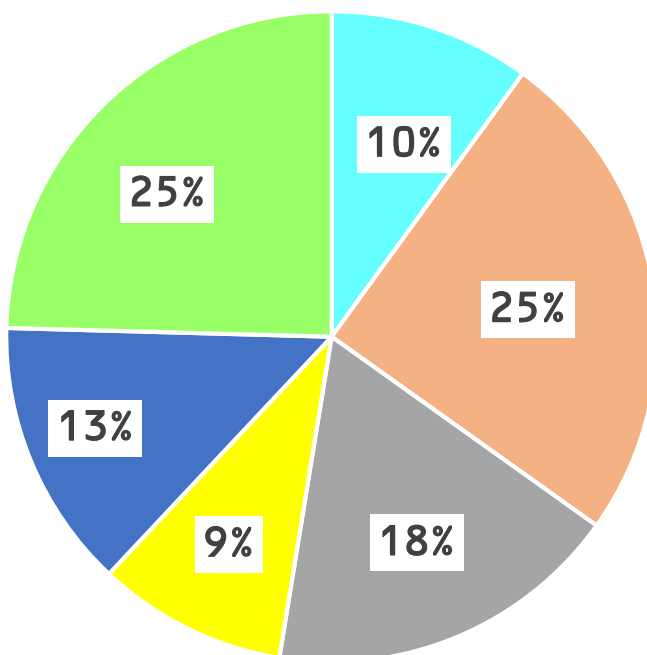
・・・計392人



- 1年生
- 2年生
- 3年生
- 4年生
- 5年生
- 6年生

2 学期の体調不良による学年別来室人数の割合

・・・計350人



- 1年生
- 2年生
- 3年生
- 4年生
- 5年生
- 6年生

体調不良の原因は…

体調不良の原因として考えられるものに、睡眠不足、疲れがたまっている、暑さや寒さなどの環境要因、食事や水分が十分に摂れていない、便秘になりやすい・片頭痛などの体質によるもの、感染症等が挙げられます。3学期には、新型コロナウイルス感染症が流行しました。子どもたちが元気に毎日を過ごすために、自分にとって必要なことを意識しながら生活してもらえたらと思います。

感染症による出席停止の人数（令和3年度 4月～2月 累計）

疾患名	人数
新型コロナウイルス感染症	80名
流行性耳下腺炎	2名
溶連菌感染症	1名
感染性胃腸炎	1名
インフルエンザ	0名

新型コロナウイルス感染症による出席停止がほとんどです。
それ以外の感染症は、人数が少なくなっています。

新型コロナウイルス感染症の発症週別人数（1月第3週～2月第4週）

期間	人数
1月10日～16日	0名
1月17日～23日	7名
1月24日～30日	16名
1月31日～2月6日	24名
2月 7日～13日	24名
2月14日～20日	2名
2月21日～27日	5名

2月9日～13日 学校閉鎖

今年度は、新型コロナウイルス感染症にかかるお子さんが多くいました。

学校では感染症の流行を受けて、健康観察の実施、手洗い・アルコールによる消毒の励行、適切なマスクの着用、換気、ソーシャルディスタンスの確保等、一層配慮して教育活動を進めています。また、体調が悪い様子がみられる場合、ご家族に風邪症状がある場合には、早めにお迎えをお願いしています。

今後も、しばらくこのような状況が続くことが予想されます。ぜひご家庭でも体調の変化に気を配っていただき、体調がいつもと違う場合には大事をとっていただきますよう、お願いいたします。

3. 環境衛生検査報告

毎年、換気の悪くなりやすい冬に、環境衛生検査を行っています。検査項目は、教室内の空気、騒音、採光及び照明です。新型コロナウイルス感染症の流行を受け、例年よりも早めに検査を行い、換気の状態を重点的に検査しました。

(1) 教室内の空気（温度・湿度・二酸化炭素濃度）

今回は3教室行いましたが、温度・湿度・二酸化炭素濃度のどれも基準値以内となっており、しっかりと換気を行えていることが確認できました。

(2) 騒音

教室の窓を解放した時には、工事の音により基準外となってしまいます。
それ以外は、基準値内でした。

(3) 採光及び照明

仮校舎の構造上、外からの採光が少ないと思われる教室も検査しましたが、基準値内でした。

(石井学校薬剤師)